

議会だよりは市民のみなさんと
議会をつなぐ「かけはし」です
ぜひ御一読を



かつなりくん

K

かりや 市議会 だより

〈第124号〉

~刈谷市議会は、議会基本条例を制定し「市民に開かれた議会」・「市民に信頼される議会」を目指して議会活性化に取り組んでいます~

市役所でのパスポートの申請・受取手続開始に伴う、「刈谷市一般旅券収入印紙購入基金条例の制定について」など、24議案を可決。

「笑顔と夢があふれる安心安全予算」**805億円**

平成26年度予算を可決



かつなりくん、特別パスポートを申請（平成26年4月1日）

平成26年4月1日から市民課窓口でのパスポート申請受付・交付をスタート

主な記事	ページ
26年度予算	2~3
主な議案	4
委員会の動き	4
質問質疑	5~7
議決結果・賛否	8

★傍聴をお待ちしています★

* 6月定例会の開催予定 *

- 5月29日（木） 議会運営委員会（運営を協議）
6月11日（水） 本会議（開会、一般質問など）
12日（木） 本会議（一般質問）
13日（金） 本会議（一般質問、議案説明）
予算審査特別委員会
17日（火） 企画総務委員会
18日（水） 福祉経済委員会
19日（木） 建設水道委員会
20日（金） 文教委員会
26日（木） 予算審査特別委員会
議会運営委員会（運営を協議）
27日（金） 本会議（採決など）

各会議は10時から開会します。当日各受付までお越しください。
本会議：市役所10階、傍聴受付
委員会：市役所9階、議事室受付

○託児を希望される方へ（生後6か月以上の未就学児、先着順）
傍聴の際、臨時保育室「カンガルールーム」をご利用になれます。
傍聴希望日の3日前までに議会事務局までご連絡ください。

○手話通訳を希望される方へ
傍聴の際、手話通訳者派遣制度をご利用になれます。傍聴希望日の1週間前までに福祉総務課（TEL 62-1208・FAX 24-3481）までご相談ください。

一般質問KATCH放映（106チャンネル）
6月18日（水）、20日（金）、24日（火）でいずれも18時から。
詳しくはチャンネルガイドをご覧ください。

その後、平成25年度補正予算議案5件、平成26年度当初予算議案8件をはじめとする各議案の説明を受け、関係する委員会で審査することとしました。

◆ 2月26日～28日 本会議

（質問・質疑）

17人の議員が45項目にわたり、一般質問と平成26年度当初予算の質疑を行いました。

◆ 3月4日～10日 委員会、分科会 最終日の運営を協議し、議案の採決方法などを確認しました。各委員長より、委員会での審査の経過と結果が報告され、予算議案の採決が行われました。

◆ 18日 議会運営委員会

◆ 24日 本会議（採決）

議案はすべて原案のとおり可決されました。一部の議案について反対意見がありました。3月議会を通しての傍聴者は69人です。

この定例会は2月13日に招集され、会期40日間で、3月24日に閉会しました。今回は議案など27件が提出されました。

主な議案は、平成26年度当初予算についてと、刈谷市一般旅券収入印紙購入基金条例の制定についてなどです。

◆ 2月13日 本会議 （施政方針、議案説明など）
市長から平成26年度施政方針と提出した議案の大綱についての説明があり、続いて教育長から平成26年度教育行政方針が述べられました。

◆ 28日 予算審査特別委員会 予算議案13件を関係する分科会で審査することになりました。議案が審査され、委員会や分科会での採決が行われました。

◆ 18日 予算審査特別委員会 分科会での審査の経過と結果が報告され、予算議案の採決が行われました。

3月定例会のあらまし

平成26年度施政方針に見る主な事業 竹中良則 市長

市民の皆様が”元気で幸せ”を実感できるまちづくりの実現に向けて、多様化する市民ニーズに対応するための効率的で質の高い行政サービスの提供に努めます。

(平成26年度主要事業の中から新規事業を中心に掲載。全ての主要事業は、市のHPから参照できます。)

都市環境分野

生活の質の維持・向上を目指し、都市と自然が共存した魅力ある住みよいまちづくりを推進します。

- 自転車利用者の利便性向上と違法駐輪防止のため、野田新町駅南口に377台分の駐輪場を整備 **3,512万円**
- 市道1-337号線で発生している道路冠水解消のため、一里山町砂山地内より吹戸池まで雨水管を埋設 **2億225万円**
- ミササガパークの魅力発信と利用促進のため、芝桜の開花時にミササガパークフェスタを開催 **350万円**
- 低公害車の普及促進のため、個人用プラグインハイブリッド自動車への補助を倍額の30万円にするなど、補助を拡充 **8,700万円**



施政方針演説を行う市長



教育文化分野

確かな学力の定着と豊かな人間性の育成をめざした学校づくりや、学習する意欲と能力を養い、生涯にわたって学習できる都市づくりを推進します。

- 中央児童館を科学体験館としてリニューアルするとともに、プラネタリウム投映機器を更新（25年～26年度） **7億5,590万円**
- 歴史資料や文化財など、刈谷の貴重な文化的遺産を適切に保管・公開するために建設する歴史博物館の基本設計を実施 **6,220万円**
- 平成26、27年の2か年で刈谷を題材にした舞台作品を制作し、新たな市の魅力を見つけ、市民の刈谷への愛着・誇りを醸成 **120万円**
- 地域の方々の参画を得て、子どもたちと遊びや学習、体験活動を行う「放課後子ども教室」を、既存の7小学校に加え亀城、富士松南、双葉の各小学校にも開設 **1,900万円**
- 刈谷南中学校と依佐美中学校の校舎を大規模改修 **2億870万円**



産業振興分野

農業、商業、工業とバランスの取れた産業振興を図り、誰もが笑顔で働けるように、賑わいのある明るいまちづくりを推進します。

- 小規模企業者の設備投資促進及び経営基盤強化のため、設備の更新等の費用を、500万円を上限に一部補助 **8,000万円**
- 全国から集まる高校生や青年技術者に「ものづくりのまち刈谷」をアピールするとともに、次世代を担う人材の育成や雇用の促進を目指し、第52回技能五輪全国大会を開催 **5,173万円**
- 農業構造の改革と生産コスト削減の推進のため、担い手への農地集積が円滑に進むよう、離農または経営転換する農業者などに協力金を支出 **845万円**



計画推進分野

市民と行政の信頼関係を深め、豊かで魅力あるまちの実現に向けて協働できるまちづくりを推進します。

- 市民の利便性向上のため、一般旅券（パスポート）の申請受付・交付を市役所で実施 **857万円**
- 刈谷市のPRのため、かつなりくんをデザインした、原動機付自転車のナンバープレートを作成 **53万円**
- 住み続けたい・訪れたいまちを目指し、かつなりくんや刈谷城築城盛上げ隊により刈谷をPRし、歴史文化の啓発を通じ刈谷の魅力を市内外へ発信 **2,335万円**



福祉安全分野

より良い保健・福祉サービスを提供するとともに、災害や犯罪などへの安全性を高め、安心して暮らせるまちづくりを推進します。

- 脳の健康状態を調べることにより健康維持を図るために、脳ドックへの補助を600人から700人に拡大 **1,418万円**
- 良好な保育環境の維持及び待機児童解消のため、さくら保育園の移転新築の実施設計と、富士松南保育園の北側園庭への建設工事を実施 **5億5,291万円**
- 市内の障害者のためのグループホームの整備促進を図るために、設置者に対し、一住居当たり最高90万円を補助 **180万円**
- 社会福祉法人が一ツ木町に新設予定の保育園（定員90名）の整備費を補助 **1億4,383万円**
- 防災意識の高揚や、災害時の迅速・円滑な避難行動のため、電柱に標高及び避難所への誘導表示板を設置 **1,316万円**
- 犯罪の不安を軽減し街の安全性を高めるため、侵入盗や窃盗の多発地区の街頭や、駅駐輪場などに防犯カメラを設置 **4,937万円**
- 地震時の破堤予防のため、農業用ため池の堤防補強を実施 **1,300万円**

教育行政方針(要旨) 太田武司 教育長

学校教育に期待されている、子どもたちの「生きる力」を育むとともに、生涯学習の推進をはじめ、芸術文化・スポーツの普及、振興など各種事業の開催や市民活動への支援を図ります。

学校教育の充実

- 小垣江東小学校の敷地内に、肢体不自由に特化した特別支援学校を整備するとともに、老朽化した第一学校給食センターを移転するための基本設計を実施 **2,610万円**
- 中学生が被災地の現状を実際に見学し、支援活動に関わることで、被災地復興への願いと防災に対する意識の高揚を図るために、6中学校の代表生徒24人を宮城県石巻市へ派遣 **90万円**
- 郷土の歴史に興味関心を持ち、地元を愛する心を持った児童育成のため、刈谷市と歴史的な関わりが深い奈良県東吉野村に小学生（亀城小）を派遣し交流活動等を実施 **99万円**

生きがいをもつ生涯学習都市づくり

- 『スイミー』など温かい物語の絵本で広く知られるレオ・レオニ展や、大正から昭和に花開き、最後の正統派叙事情画家と呼ばれる藤井千秋展を開催 **8,795万円**
- 刈谷偉人伝として、徳川家康の生母である於大（伝通院）を紹介し顕彰するDVDを作成 **666万円**
- ウェーブスタジアム刈谷の磁気反転式得点表示盤をフルカラーLED方式の電光掲示盤に更新 **2億3,600万円**



レオ・レオニ『フレデリック』1967年

Frederick ©1967, renewed 1995 by Leo Lionni/Pantheon Works by Leo Lionni, On Loan By Lionni Family

燈祭の開催に影響はないか。

答 解体工事は、愛知県が主体となって実施していく。現在は、県と地権者で協議を進め、本市も事業推進のために調整を図っているところである。また、解体スケジュールについては、平成26年度内に工事が完了できるよう夏ごろに着工する予定であるが、万燈祭にも影響するおそれがあるので、検討、調整を進めているところである。

問 解体工事後の再開発計画はどうのようなものか。

答 西側の土地では、優良建築物等整備事業として民間事業者による分譲マンション建設の計画がある。一方、東側の土地は、現時点では具体的な計画は把握していない。

東陽町の電線類地中化事



平成26年度に取り壊し予定の東陽町名店街ビル

で3つの保育園を運営している。

問 新設される民間保育所、(仮称)もりの風かりや保育園の概要と入園申込の方法は、どのようにになっているか。

答 定員90人、開園時間は7時30分～19時30分、一時保育も実施する予定である。入園申込は、公立保育園と同様に、市のも課で受け付ける。

問 待機児童を解消するには、保育ニーズを事前に予測し施設

答 神谷 昌宏 議員 (主な答弁者……市民活動部長)

障害を持つ子どもが健常児と同じ環境で学べる仕組みを

—これまでの取り組みに加え、特別支援学級に補助員を加配—

(主な答弁者……教育部長)

問 特別支援学校の建設は本当にありがたいが、一方で、障害を持った子どもたちが、地元の学校で同年の子どもたちと一緒に学び大人になっていくことも大事である。支援学校と通常学校を選択できるようになるとよいと思うが、どのような取り組みを行っているか。

答 松永 寿 議員 (主な答弁者……生涯学習部長)

図書館の利用を促進し、さらなる読書活動の推進を

—読書に親しむ機会の提供や、環境整備に努めていく—

(主な答弁者……企画財政部長)

問 生産年齢人口の減少についてどのように分析しているか。

答 上田 昌哉 議員 (主な答弁者……企画財政部長)

魅力ある施策で生産年齢人口を増やす取組みを

—トップセールスを生かして定住人口の拡大につなげる—

(主な答弁者……企画財政部長)

問 生産年齢人口の減少についてどのように分析しているか。

答 生産年齢人口を増やす取り組みをすることによる法人の所得の増加も考えられる。

問 生産年齢人口を増やす取り組みをすることによる法人の所得の増加も考えられる。

答 等を整備する「前倒し政策」が必要と考えるが、今後の対策をどのように講じていくのか。

答 一つ木町での保育園の新設に係る支援のほか、さくら保育園の移転新築による定員増に着手する。今後は幼稚園施設の活用なども検討しながら平成26年度に策定する「子ども・子育て支援事業計画」に基づき潜在的な保育ニーズを踏まえた施設整備を推進する。

等を整備する「前倒し政策」が必要と考えるが、今後の対策をどのように講じていくのか。

答 一つ木町での保育園の新設に係る支援のほか、さくら保育園の移転新築による定員増に着手する。今後は幼稚園施設の活用なども検討しながら平成26年度に策定する「子ども・子育て支援事業計画」に基づき潜在的な保育ニーズを踏まえた施設整備を推進する。

約も可能である。図書館巡回サービスでは、中央図書館を始め7施設の巡回を行い、必要とする図書や資料にアクセスしやすい環境整備に努めている。

問 読書活動の推進として本市で図書や資料にアクセスしやすい環境整備に努めている。

答 読書に親しむため、他自治体では読書通帳の導入等がある。読書活動の推進として本市が取り組んでいることはあるか。

答 図書館のホームページから蔵書を検索

燈祭の開催に影響はないか。

答 それがあるので、検討、調整を進めているところである。

問 平成26年度内に工事が完了できるよう夏ごろに着工する予定であるが、万燈祭にも影響するおそれがあるので、検討、調整を進めているところである。

答 あるが、万燈祭にも影響するおそれがあるので、検討、調整を進めているところである。

問 そのようなものか。

答 あるが、万燈祭にも影響するおそれがあるので、検討、調整を進めているところである。

<

議決結果一覧表

刈谷市土地開発公社事業計画等について 【企画総務委員会関係 4議案】	すべて可決	了承
町及び字の区域の変更について 刈谷市職員の公益的法人等への派遣に関する条例の一部改正について	すべて可決	了承
災害応急対策又は災害復旧のため派遣された職員に対する災害派遣手当に関する条例の一部改正について	すべて可決	了承
刈谷市一般旅券収入印紙購入基金条例の制定について	すべて可決	了承
刈谷市道路線の認定、廃止及び変更について 刈谷市道路占用料条例の一部改正について	すべて可決	了承
衣浦東部都市計画事業北刈谷第二土地区画整理事業施行条例の廃止について 刈谷市水道工事分担金徴収条例等の一部改正について	すべて可決	了承
刈谷市青少年問題協議会条例の一部改正について 刈谷市社会教育委員設置に関する条例の一部改正について	すべて可決	了承
【予算審査特別委員会関係 13議案】	すべて可決	了承
（平成25年度補正予算）	すべて可決	了承
・一般会計補正予算（第4号）	すべて可決	了承
・刈谷小垣江駅東部土地区画整理事業特別会計補正予算（第2号）	すべて可決	了承
・下水道事業特別会計補正予算（第3号）	すべて可決	了承
・国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	すべて可決	了承
・介護保険特別会計補正予算（第3号）	すべて可決	了承
（平成26年度当初予算）	すべて可決	了承
・一般会計予算	すべて可決	了承
・刈谷小垣江駅東部土地区画整理事業特別会計予算	すべて可決	了承
・刈谷野田北部土地区画整理事業特別会計予算	すべて可決	了承
・下水道事業特別会計予算	すべて可決	了承
・国民健康保険特別会計予算	すべて可決	了承
・介護保険特別会計予算	すべて可決	了承
・後期高齢者医療特別会計予算	すべて可決	了承
・水道事業会計予算	すべて可決	了承
【議員提出議案 1件】	可決	了承
刈谷市議会委員会条例の一部改正について	可決	了承
常任委員会の閉会中の継続調査申出案件について	可決	了承

3月定例会提出議案の賛否について

賛否が分かれたものについて掲載します。（○：賛成 ×：反対）

会派名及び議員名	自民クラブ										市民クラブ						公明クラブ			日本共産党議員団			清風クラブ			議長	副議長
	加藤 峯昭	山崎 高晴	岡本 優	前田 秀文	加藤 賢次	渡辺 周二	鈴木 泰基	佐野 祥元	中嶋 幸弘	伊藤 智明	黒川 充恭	佐原 浩二	鈴木 智彦	山内 温志	沖野 寿	松永 白土美恵子	樺谷 勝	新村 健治	野村 武文	山本シモ子	上田 昌哉	新海 真規	星野 雅春	蜂須賀信明			
刈谷市水道工事分担金徴収条例等の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

議会トピックス

■議会改革の推進を目的とした研修を実施

2月3日、全国都道府県議会議長会の内田一夫氏を招き、「議会基本条例制定後の議会運営について」と題し、研修会を開催しました。

議会の監視機能の強化として委員会・決算審査を充実させること、政策立案機能の強化として議員または委員会提出条例を活用することなど、様々な提言がありました。また、議員間討議の効果的であります。



議員研修会の様子

市議会基本条例の運用に大変参考になりました。今後も、市民の期待に応えられるように、研修を実施します。

◆新入学、新社会人そして新年度と、期待に胸ふくらませて新たな出発をしてから早くも一ヶ月が過ぎようとしています。新しい環境での生活に少しずつ慣れ、自分のベースがつかめ始める頃ではないでしょうか。

刈谷市としても3月定例会で、平成26年度の予算について審議が行われ新たな出発をいたしました。議員からは、本会議での質問質疑や各委員会質疑の中で、新年度予算について確認や要望をいたしました。市民の皆様の生活を守り支えていくための事業の拡充が図られ、きめ細かな取り組みが進められています。

平年に比べ「寒い」と感じた冬も過ぎ、活動しやすい季節となりました。この機会に「健康体力」維持のための運動に取り組んでみてはいかがでしょうか。病気の予防と、病気になつ

◆議会広報委員会では、「市議会だより」を手に取って読んでいただくために、毎号、紙面構成などの検討を行っています。市議会の活動やその流れなどを分かりやすく丁寧にお届けしたいと考えていますので、皆様からのご意見やご要望をお待ちしています。